

令和4年6月13日
～美ら島の未来を拓く～
沖縄総合事務局

「第6回食育活動表彰」におけるオルタナティブファーム宮古の 消費・安全局長賞受賞報告会の開催について

「第6回食育活動表彰」における教育関係者・事業者部門のうち農林漁業者等の部において、農業生産法人株式会社オルタナティブファーム宮古が消費・安全局長賞を受賞しました。この度、受賞報告会を令和4年6月20日（月）に開催いたしますのでお知らせいたします。

1. 受賞者

（受賞団体名）農業生産法人 株式会社オルタナティブファーム宮古
（所在市町村）宮古島市

2. 報告会の日時及び場所

- （1）日時：令和4年6月20日（月）10：00
（2）場所：沖縄総合事務局2階共用会議室C
（那覇市おもろまち2-1-1 那覇第2地方合同庁舎2号館2階）

3. 取材について

受賞報告会は、報道関係者の方々による取材が可能です。報道関係者用スペースを設けますので、取材を希望される場合は、事前に以下のお問い合わせ先まで御連絡いただきますようお願いいたします。なお、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、取材の際には「マスク着用」及び「入室時の手指消毒の実施」について御協力をお願いします。（発熱、咳、倦怠感や喉の痛みなどの症状がある場合には取材を控えてください。）

〈参考〉

○食育活動表彰の概要

食育を推進するためには、農林漁業、食品製造・販売等その他の事業活動、教育活動又はボランティア活動を通じて、食育の推進に取り組む者（以下「食育関係者」という。）による取組が全国で幅広く行われることが重要です。

農林水産省では、食育関係者を対象として、その功績を称えるとともに、その取組の内容を広く国民に周知し、食育を推進する優れた取組が全国に展開していくことを目的として表彰を行っています。

※外部リンク 食育活動表彰（農林水産省）

<https://www.maff.go.jp/j/syokuiku/hyousyo/index.html>

※第6回食育活動表彰 結果

<https://www.maff.go.jp/j/syokuiku/hyousyo/6th/result.html>

【問い合わせ先】

内閣府沖縄総合事務局農林水産部食料産業課

担当者：島袋、長浜、知花

TEL：098-866-1673 FAX：098-860-1179



教育関係者・事業者部門【農林漁業者等の部】 消費・安全局長賞

農業生産法人

株式会社オルタナティブファーム宮古

[沖縄県:活動期間5年]

畑（サトウキビ）～食卓（お砂糖）まで！
五感を使って「美味しく・楽しく・学ぶ」食の循環

観光と結びつけた体験の提供

一般観光客や団体向けに、宮古島の畑で実施するプログラムを1日3回・通年開催しています。食育プログラムに参加いただき五感を通じて美味しく・楽しく・学ぶことで、日常生活に身近な砂糖とバナナについて、食材への理解と感謝の気持ちを育み、食生活に対する関心の向上につなげています。



サトウキビの収穫



サトウキビジュースの試飲

現地開催と同様の食育プログラムの提供を目指して

オンライン開催で距離が離れていても、現地開催と同様に食育プログラムとしての価値を提供できるように様々な工夫を凝らしています。参加型を意識して体験キットを使うことを基本とし、植え付け体験したサトウキビの苗は、その後1年間かけて栽培フォローを行っています。高校生向けにはSDGsの観点での取組紹介、一般向けには科学・歴史・生物・地理・経済など、様々な切り口でサトウキビ栽培～製糖の話題を提供しています。双方向的なコミュニケーション、没入感の演出、冒頭に宮古島の紀行・文化の紹介を入れるなどの工夫も行っています。



「お家でリモート農体験」の体験キット

オンラインのメリットを活かして

コロナ禍で移動自粛が求められる中、オンラインでの体験型の食育プログラムを開始。距離（遠路宮古島に来るための予算・時間が不要）・会場（大会場が不要）・参加人数などの制約を受けず、広く食育活動を普及できるツールとして力を入れています。幼稚園児・小学生・大学生向けのオンライン食育プログラムも行っています。



オンライン接続確認

宮古島から
オンライン中継！



オンライン体験の特徴を活かして、例えば多拠点を接続しての、①島内の農漁業の複数事業者が連携したプログラム提供や、②宮古島と県外の学校間交流の企画など、まだまだ可能性は広がると思っています。

農業生産法人
株式会社オルタナティブファーム宮古

松本克也